

電柱を活用した「公共表示ラッピング」試験実証の開始

2020年10月1日

北陸電力送配電株式会社

当社は、富山県魚津市および福井県鯖江市において、当社が保有する電柱を活用した「公共表示ラッピング」の試験実証を開始しましたのでお知らせいたします。

当社は、電力設備を有効活用した新規事業として、電柱を活用した「公共表示ラッピング」サービスを検討しています。当該サービスは、デザインを施したラッピングを電柱に取り付けることで、景観向上・環境美化推進、観光やイベントのPRによる地域活性化等、様々なシーンで活用でき、地域社会の課題解決に寄与するものと考えています。

このたび、富山県魚津市および福井県鯖江市の協力を得て、「公共表示ラッピング」の試験実証を開始します。なお、本試験実証は北陸地域で初の取組みとなります。

本試験実証を通して、情報発信の効果や周辺美観への影響等を検証するとともに、次年度からのサービス開始に向けて検討を進めていきます。

今後も、当社は電力設備など持ち得る経営資源を最大限活用した新サービスや新規事業など事業領域の拡大に向けて挑戦してまいります。

以上

別紙：試験実証の概要について

試験実証の概要について

1. 実証内容

- ・魚津市および鯖江市と連携し、イベント活性化・情報発信の効果や周辺美観への影響を確認する。
- ・ラッピングによる電柱の保守管理面の課題を洗い出すとともに、北陸地域特有の過酷な気象条件下での影響を確認する。
- ・本試験実証で得られた課題・知見等を抽出し、次年度からのサービス開始に向けて検討する。

2. 実証期間 2020年10月～2021年9月（予定）

3. 実証場所

<富山県魚津市>

富山県魚津市東尾崎地内他
（県道阿弥陀堂魚津停車場線沿い）



「東山円筒分水槽」の案内誘導用

<福井県鯖江市>

福井県鯖江市新横江地内
（めがね会館前「メガネストリート」沿い）



「めがねのまちさばえ」の地域ブランドPR